

電子辞書使ひ英語学習

TR CALL」の入った電子辞書を使った授業が行われた。子どもたちは発音を採点する機能などを使い、楽しみながら英語学習に取り組んだ。



タブレット型の電子辞書に英単語の発音を吹き込む児童。画面には音声の波形も表示される(精華町光台・東光小)

ATR開発 発音採点ソフト搭載

精
華
小
の

関西学研都市の研究技術を生かした学校づくりに取り組む精華町光台の東光小で15日、国際電気通信基礎技術研究所(ATR)開発の学習支援ソフト「A

点数に児童歓声

ソフトは、英単語のつづりの確認などに加え、利用者の発音の分析・判定ができる。「聞くだけではなく『話す』学習が可能で2012年から、同ソフトの入った電子辞書が市販さ

れている。この日は、5年1組の29人が参加。タブレット型電子辞書を用い、ATRの担当者の指導を受けながら、英語の発音に挑んだ。同小では本年度、5年生各クラスで電子辞

(富田芳夫)

書を使った英語学習計8時間実施し、学習効果を検証した上で来年度以降の本格導入を検討するという。川東瑞綺さん(11)

は「辞書の発音は聞き取りやすく、いつもより上手に発音できた」と話していた。